

## 納涼セミナー開催しました。



8月1日に納涼セミナーを開催しました。当日は35度を超える暑さの中、70人を超える人に参加していただきました。講師は、パナソニックやアサヒビールの売り上げ向上に貢献した、株式会社 企画塾 代表取締役の高橋憲行氏です。氏は「企画の神様」と言われており、売り上げが上がる仕組みとは C T P T による取組だと、おっしゃっています。

C Tとは、会社の「コンセプト(得意とすること)」を見つけ出し、どのような「ターゲット(お客様)」に提供していくか、です。ものがなかった時代は「作れば売れた」。しかし、今やテレビも車も一人に一台になり、パソコン、携帯に至っては一人2、3台を手元に置き、欲しいものが見つからない時代です。その時代にどのように売るか? それは年齢層、地域を「徹底的に絞り込んでいくこと」です。また P Tとは、お客様にどのように伝えるかという「接近手段」だそうです。お客様とどのような関係づくりをするかは「プロセス」が大切であり、どのように知り合うかは「ツール&イベント」が必要であるとのことでした。さらにいろいろな方程式により売り上げが2倍3倍になる。その事例はたくさんある、とのことでした。会場はみなさん真剣なまなざしで聞いておりました。

そして第二部は懇親会になりました。席の関係上お断りする方が出るくらいの大盛況。ここでは会社紹介から名刺交換を積極的にされておりました。創業もない会社から50年を超える会社さんまで和気藹々、楽しんでおられました。参加していただいた方本当にありがとうございました。

なお今回のセミナーを企画してくれたのは、鯨井委員長をはじめとする「経営サポート委員会」の方々です。委員会のメンバーにも感謝です。準備から当日まで、しっかりやっていただきました。「エラカッタヨ」。次回は新春講演を企画しているようです。みなさん是非参加してください。

税理士法人WBCグループ代表

和 田 政 彦



私たちは、中小企業の安心と継続のため、働く人々を活かすご提案と実践のお手伝いを致します。

## B 部署紹介

### 事業づくり 徐 濟源

我々、事業づくりは経営に関するお手伝いをさせていただいています。業務内容としては月々の巡回監査での報告にとどまらず経営者の様々な悩みに具体的な解決策を提案いたします。経営者の方の悩みは尽きません。事業づくりメンバーは経営者の「良きパートナー」となれるよう日々頑張っています。よろしくお祈りします。

こんな悩みがありましたらご相談ください!  
 ・創業・法人成り  
 ・資金繰り・節税対策  
 ・売上アップ・融資  
 ・etc...

7月~9月の間、  
 無料相談行っております!  
 お気軽にご相談ください!



### 資産づくり 飯島 泰代

総合的相続対策で安心を継続してお届け致します。生前対策を立案しておく事は「もしもの時」の事をご家族全員で話し合われる絶好の機会です。そしてまた、ご自身の意思を次の世代に承継する神聖な行為です。ところがこの「相続」というものに対して、様々な「不安な気持ち」を抱えている方が大勢いらっしゃいます。私たちはその「不安」の全体像を把握して問題点を抽出したのち、具体的な対策をご提案致します。また相談者や次世代の方と生涯おつき合いをする所存で、ご納得のいくまでお手伝いさせていただきます。



### 人づくり 山口 泰之

人づくりは、経営者の方の「ヒト」に関しての様々な悩みを解決していくとともに、「組織の活性化」をお手伝いする部署です。業務内容としては、大きく労務管理と人事関係に分かれています。労務管理についてはみらい社労士事務所と提携し、就業規則等の作成から助成金のご提案、勤怠管理などの業務を行っています。人事関係については、適性検査や組織風土診断、社員研修、採用サポート、評価制度・賃金制度の構築などを行っています。中小企業ではなかなか設置できない人事部ですが、企業の成長には欠かせない部署です。ぜひ、社外の人事部として「人づくり」をご活用ください。



### 申告支援(J2)

坂巻 和子

申告支援では、法人税・所得税・消費税・相続税・贈与税申告の仕事などを行っています。事務所内でもくもくと仕事をしています。今期の目標はそれぞれの申告を効率化して、相続税申告の時間を作る。現在は相続税は2人で作成していますが、今期はもう1人が出来るようにしていきます。皆様にミスがなく正確な申告が届けられるよう頑張っていきます。申告支援のメンバーは全員で5人います。よろしくおねがいします。



### 財務支援(J3)

吉澤 恵美子

私たち財務支援では、毎月お客様から会計資料をお預かりし月次試算表を作成する「月次」を行っています。スピーディーかつ正確な月次を行い、決算のボタンを申告支援へ渡します。今年度は、フレッシュな人材も加わりました。皆様に少しでも早く正確な月次報告ができるよう財務支援課一丸となって頑張りますので、どうぞよろしくお祈りいたします!!



感想・ご要望はお気軽に当社まで!

次号 (Vol.15) は2014年10月15日頃発行予定です。